STANDARD

CSA824

取扱説明書

リチウム電池／ニッカド電池

急速充電器

このたびは、急速充電器 CSA824をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、この取扱説明書を大切に保管してください。
お買い上げになった製品に、ご不審な点やお気付きの点がありましたら、なるべく早めにお買い上げになった販売店あるいは(株)スタンダードの各営業所、サービスセンターにお申し付けください。

ご使用のまえに

「安全上のご注意」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意・危険を促す内容があることを告げるものです。
左図の場合は、感電注意が描かれています。



⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
左図の場合は、分解禁止が描かれています。



●記号は使用者の行為を指示することを告げるものです。
左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜く」が描かれています。

⚠警告

- ACアウトレットに機器を接続するときは、消費電力の合計が100W以下でご使用ください。火災・感電・故障の原因となります。本機に接続できる充電器（CSA824）は、最大2台までです。
- この機器を、他の機器の電源として使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 機器で指定されていないヒューズは使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- この機器の上や近くに水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。
- 電源コードの上に重いものをのせたり、コードがこの機器の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。



- 使用済みの電池は火中へ投げ入れないでください。爆発して火災・やけどなどの原因となります。
- 電池の端子はショートさせないでください。発熱によりやけどの原因となります。電池を単品で持ち歩くとショートさせる原因となります。



⚠注意

- この機器が近くのテレビ・電子機器・医療機器等に影響を与えるときは、ご使用にならないでください。
- 旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続線をはずしたことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 乳幼児の手の届かないところで、使用・保管してください。
- 不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けが・故障の原因となることがあります。
- 振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けが・故障の原因となることがあります。
- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷ついて火災・感電の原因となることがあります。



安全上のご注意

・ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
・お読みになったあとは必ず保存してください。

⚠ 警告

●交流電源100Ｖ以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。
●タコ足配線はしないでください。火災・過熱の原因となります。
●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
●当社指定の無線機・電池等以外を使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
●万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



⚠ 警告

●万一異物がこの機器の内部に入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
●万一、この機器を落としたり、破損した場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



●この機器を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
●電池は分解しないでください。電池を漏液・発熱・破裂させる原因となります。
●電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。
●電源コードが傷んだら販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



●充電端子を金属でショートさせないでください。
火災・故障の原因となります。
●充電端子に水滴のついたまま充電しないでください。火災・故障の原因となります。
●近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷によっては、火災・感電・故障の原因となります。



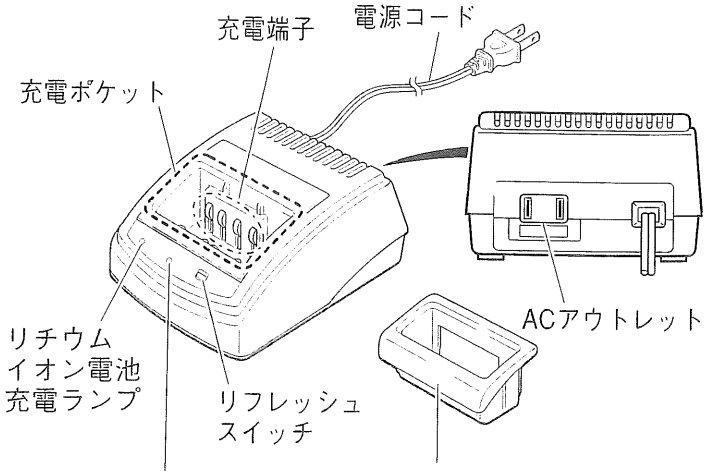
⚠ お願い

●充電は、無線機の電源を切った状態で行ってください。電源を入れたまま充電を行うと、誤動作の原因となります。
●充電は、電池パック単品の状態、電池パックを無線機に取り付けた状態、電池パックを無線機に取り付けてキャリングケースに入れた状態で行うことができます。
●次の様な場合は、電池パックをもう一度入れ直してください。
・充電ランプ（赤色）が、点灯または点滅しない。
・２～３分で充電ランプが消灯し、充電が停止する。
●急速充電中に充電器にショックを加えたりしますと、充電完了になる場合があります。その場合には、もう一度、電池パックを入れなおしてください。確認のための充電は、一回のみにしてください。
●充電が完了した電池パックは、速やかに充電器から取り出してください。
●急速充電が完了した電池パックは、繰り返し急速充電しないでください。電池パックが過充電になり、電池パックの性能が劣化したり、寿命が短くなることがあります。
●電池を初めてご使用になるとき、または長期間ご使用にならなかったときは、必ず充電してからご使用ください。
また、このような電池パックを充電すると、充分に充電される前に充電が完了し、充電不足になることがあります。これは、電池パックが長期保存のため、充電しにくい状態になっているためです。このようなときは、「充電」と「放電」（電池を使い切るまで使用する）を２～３回繰り返すことにより、正常に充電できるようになります。

⚠ お願い

●充電は、電池を使い切ってから行ってください。電池を使い切らないで充電すると、充分に充電を行っても、すぐに電池が切れることがあります。これを防ぐためには、最低でも月に１回、電池を使い切ってから充電することをおすすめします。
●電池の寿命は、正常なご使用で約１年です。正常なご使用で充分に充電しても電池が早く切れるときは、電池の寿命と考えられます。このようなときは、早めに新しい電池とお取り替えください。
●電池パックおよび充電器の端子が汚れていると、正常に充電できないことがあります。端子はいつもきれいにしてご使用ください。汚れているときは、乾いた布で端子を拭いてください。

各部の名称



ランプについて

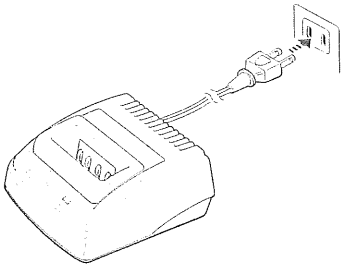
■充電ランプ(赤色)ニッカド電池の充電ランプ
点灯（RAPID）　：急速充電中
速い点滅（COMPLETE）：充電完了(補充電)

■リチウムイオン電池(CNB840)の充電ランプ
赤色点灯（RAPID）　：急速充電中
緑色点灯（COMPLETE）：急速充電完了
(補充電)

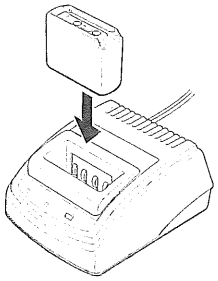
■リフレッシュランプ(緑色)
点灯　：リフレッシュ中

充電方法

① 充電器の電源コードを、コンセント（交流100V）に差し込みます。



② 電池パックを、充電器に挿入します。
（電池パックは、充電器に奥までしっかり入れてください。）
充電ランプ(赤色)が点灯し、急速充電が開始されたことを確認してください。



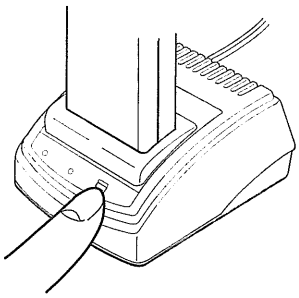
③ 充電ランプが緑色点灯あるいは速い点滅に変わりましたら充電完了です。
電池パックを充電器から取り出してください。

リフレッシュ方法

① 電池パックを、充電器に挿入します。
（電池パックは、充電器に奥までしっかり入れてください。）

② 充電ランプ(赤色)が、点灯または点滅していることを確認してください。(急速充電または充電完了の状態。)

③ リフレッシュスイッチ(緑色)を押します。
リフレッシュランプ(緑色)が点灯し、リフレッシュが開始されたことを確認してください。



④ リフレッシュが終了すると、緑色のリフレッシュランプが消灯します。その後、赤色の充電ランプが点灯し、自動的に急速充電が開始されます。

⑤ 充電ランプが速い点滅に変わりましたら充電完了です。
電池パックを充電器から取り出してください。

アドバイス

◆**リフレッシュとは**
ニッカド電池パックは、完全に使い切らないで、浅い「放電」と「充電」を繰り返し行うと、メモリー効果という現象が起こることがあります。このような電池パックを使用すると、無線機の使用時間が短くなることがあります。
本機のリフレッシュ機能を定期的に行うと、メモリー効果を解消し、電池パックの性能を充分に発揮させることができます。

◆リフレッシュ時間
CNB833 ..... **約９～10時間**
・リフレッシュの時間は、電池パックを完全に充電した状態から行ったときの時間です。

◆リフレッシュを中断したい場合は、電池パックを充電器から取り出してください。

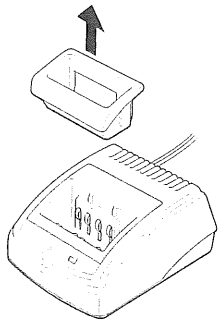
◆リフレッシュ中は、リフレッシュスイッチを押さないでください。誤動作の原因となります。

◆リフレッシュは、**月に一度を目安に行ってください。**

◆**リフレッシュは頻繁に行わないでください。**電池パックの寿命が短くなることがあります。

アドバイス

◆電池パックは、無線機に取り付けたままで充電できます。
また、無線機にキャリングケースを取り付けたまま充電するときは、充電器からアダプターを取り外してください。その後、キャリングケースの底面をはね上げた状態で充電器に挿入してください。



◆保護　タイマー動作
リチューム電池用充電器には電池への過充電を防止するために保護タイマーが入っております。
急速充電完了状態（補充電状態、緑色点灯）を長時間継続すると電池への保護として、充電動作を停止する機能です。
保護タイマーが動作したさいは、LEDの色が「緑色点灯」から「橙色点灯」にかわります。
速やかに電池を充電器より取り外してください。

◆リフレッシュ機能が使用できるのは、CNB833のみです。CNB820／CNB821では使用できません。（CNB820／CNB821は、充電機能のみ使用できます。）

◆リチウムイオン電池（CNB840）はリフレッシュ機能は使用できません。

定　格

■入力電圧 ..... AC 100 V 50 / 60 Hz
■使用温度範囲 ..... + 10 ℃ ～ + 35 ℃
■入力容量 ..... 16 VA
■ニッカド電池
- 充電電流（急速充電時） ..... 900 mA
- 充電時間
  - CNB820 ..... 約 1 時間
  - CNB821 ..... 約 1 時間 40分
  - CNB833 ..... 約 2 時間

※充電時間は電池パックを使い切ってから急速充電を行ったときの時間です。
※充電時間は、周囲の温度により多少変化します。

- 電池パックの定格
  - CNB820（ニッカド電池パック） ..... 3.6 V 600 mAh
  - CNB821（ニッカド電池パック） ..... 3.6 V 1200 mAh
  - CNB833（ニッカド電池パック） ..... 3.6 V 1500 mAh

■リチウムイオン電池
- 充電電流（急速充電時） ..... 700 mA
- 充電時間 2時間

※充電時間は電池パックを使い切ってから急速充電を行なったときの時間です。
※充電時間は周囲の温度により多少変化します。

- 電池パックの定格
  - CNB840（リチウムイオン電池パック） ..... 3.7 V 1300 mAh

■寸　法 ..... 99 mm × 127 mm × 62 mm
（幅×奥行き×高さ）
■質　量 ..... 約 340 g

株式会社スタンダード
〒153-8645 東京都目黒区中目黒4丁目8番8号

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

Printed in Japan 05/07　00M492B851123